

2018年9月期 決算説明会資料

2018年11月



CEホールディングス

東証第一部：4320

目次

グループ概要

2018年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

グループ概要

2018年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

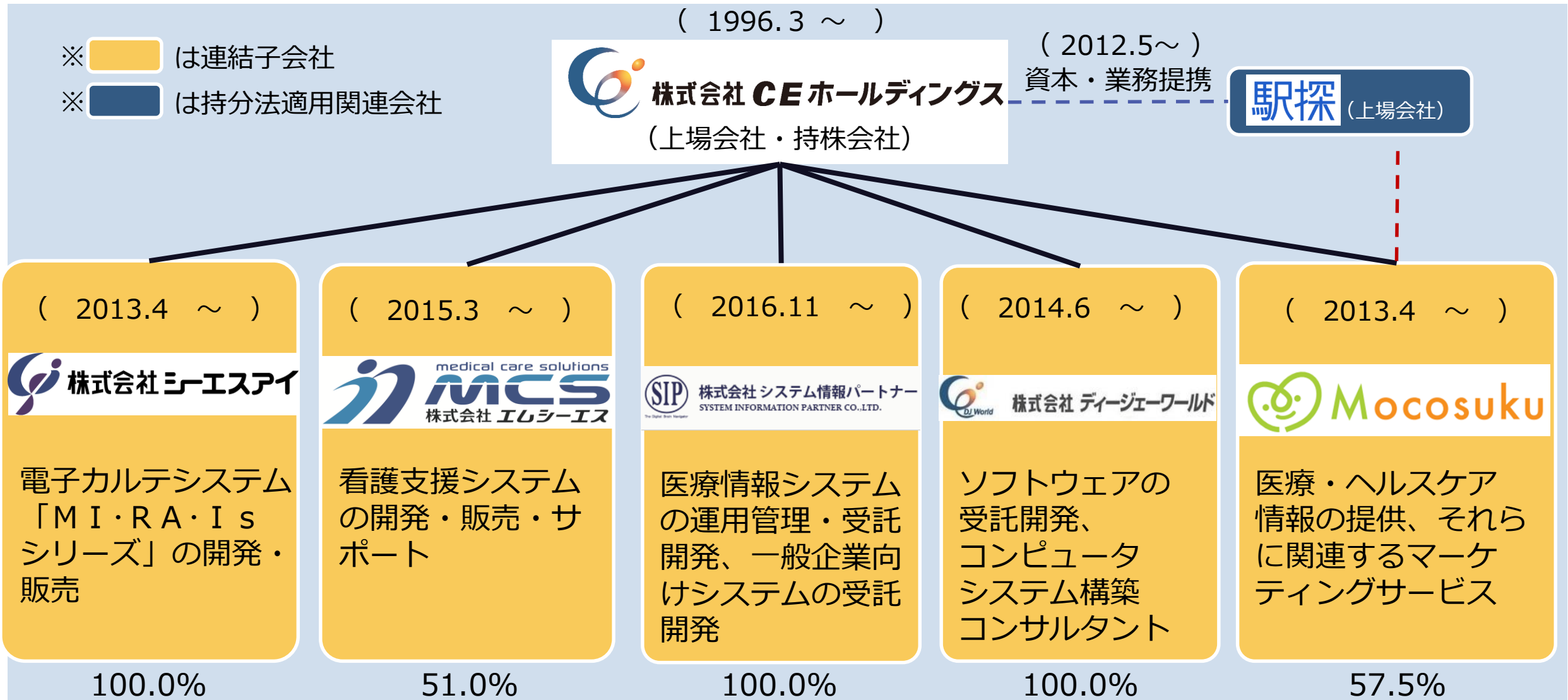
業績向上に向けて

財務情報・株式情報

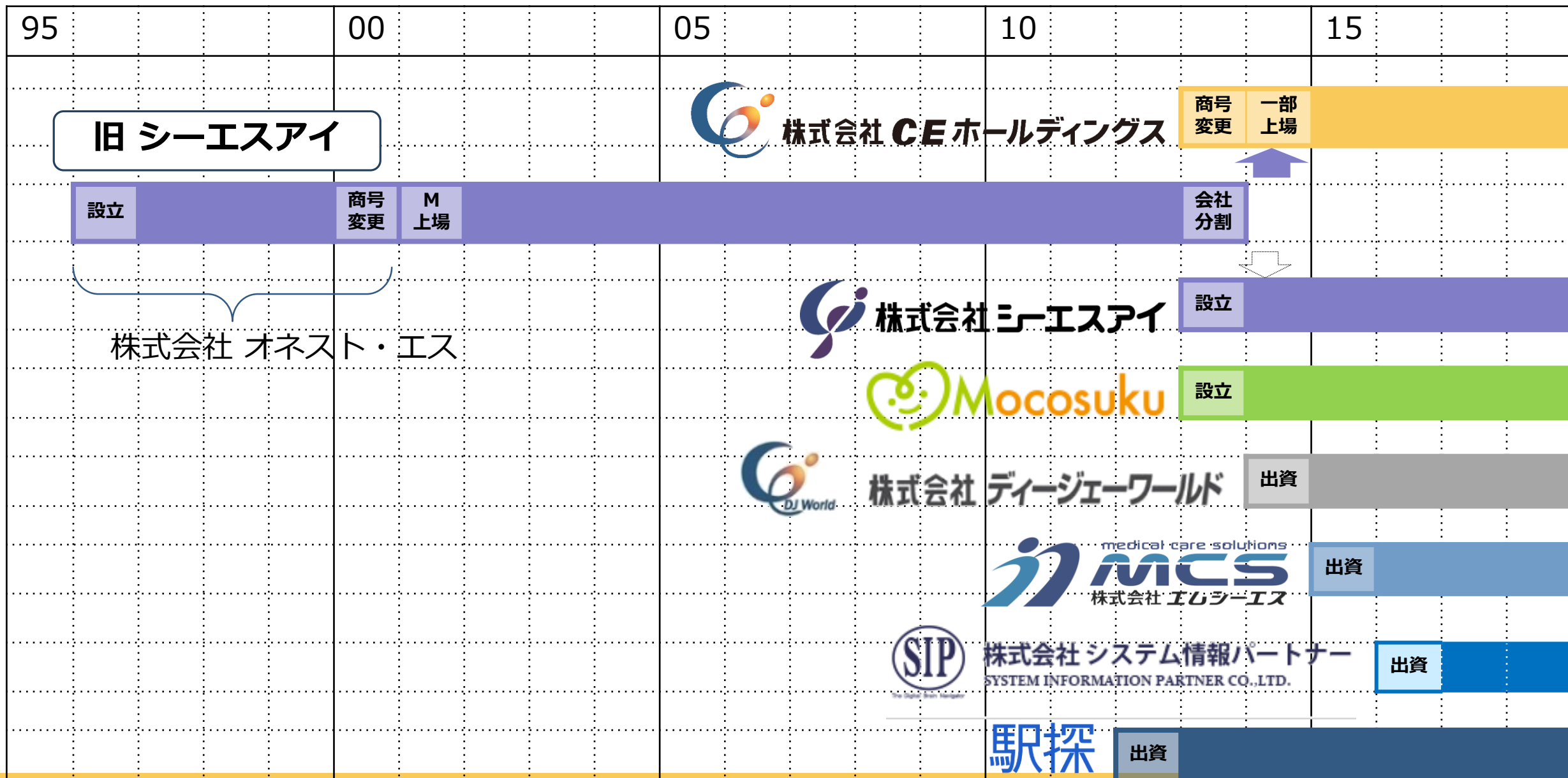
会社概要 (2018年9月末現在)

■ 商号	株式会社 C E ホールディングス
■ 設立	1996年3月25日
■ 資本金	11億5,588万円
■ 所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
■ 代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
■ 上場市場	東証一部、札証（証券コード：4320）
■ 主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、日本生命保険相互会社、株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
■ 従業員数	315名（連結）
■ 連結子会社	株式会社シーエスアイ （100.0%） 株式会社 M o c o s u k u （57.5%） 株式会社エムシーエス （51.0%） 株式会社システム情報パートナー （100.0%） 株式会社ディージェーワールド （100.0%） （ ）内は出資比率
■ 持分法適用関連会社	株式会社駅探（東京証券取引所マザーズ上場）

当社グループの概要 (2018年9月末現在)



グループの沿革 (2018年9月末現在)



グループの拠点



●  株式会社 シーエスアイ 本社(札幌)

●  Mocosuku 本社(東京)

●  株式会社 ディージェーワールド 本社(札幌)

●  medical care solutions
株式会社 エムシーエス 本社(弘前)

●  株式会社 システム情報パートナー
SYSTEM INFORMATION PARTNER CO.,LTD. 本社(東京)

事業内容

セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療システム事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・Is/Signage	DJW
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

New!

New!

事業内容（電子カルテシステム「MI・RA・Is シリーズ」）

MI・RA・Is/AZ

ミライズ エージー

2018年7月より
提供開始

MI・RA・Is/AZ	一般病院向け
MI・RA・Is/AZ Mix	療養病床や精神病床を有する病院向け
MI・RA・Is/AZ Lite	小規模病院向け
MI・RA・Is/AZ For Cloud	クラウド版

+

介護機能
(オプション)

グループ概要

2018年9月期ハイライト

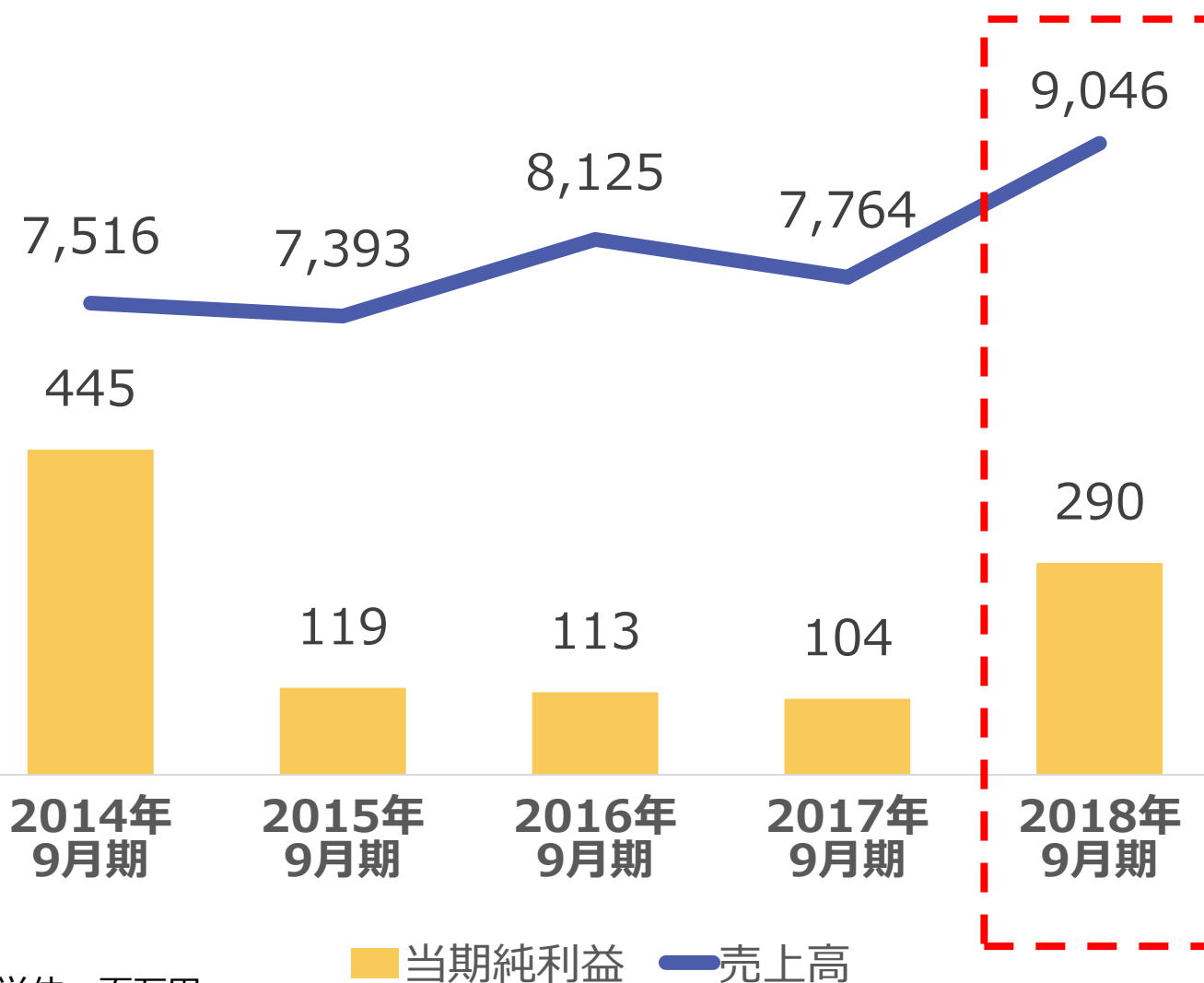
医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

連結業績



■ 売上高は前期比大幅増 (+16.5%)

- 電子カルテ新製品「MI・RA・Is/AZ」の拡販
- 地域包括ケアシステムの一部構築支援

■ 利益面でも前期比大幅増 (当期純利益で+178.6%)

- 売上増に伴う売上総利益の増加
- 「MI・RA・Is/AZ」に関わる研究開発費の減少

売上高・受注高・期末受注残高
については、過去最高を更新

損益計算書（連結）

単位：百万円	2017年9月期 実績	2018年9月期 計画	2018年9月期 実績	前期比 増減率	計画比 増減率
売上高	7,764	9,600	9,046	+ 16.5%	△ 5.8%
営業利益	163	400	526	+ 221.1%	+ 31.6%
経常利益	222	450	590	+ 165.4%	+ 31.2%
当期純利益	104	190	290	+ 178.6%	+ 53.1%

- 売上高は、昨年8月より販売を開始した新製品「MI・RA・Is / AZ」を含む電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」の拡販に取り組むとともに、政府が推進する地域包括ケアシステムの一部構築支援などを行った結果、前期比で大幅な増加。
- 利益面においても、売上増に伴う売上総利益の増加及び「MI・RA・Is / AZ」に関する研究開発費の減少などにより、前期比で大幅な増益。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

セグメント別業績（連結）

単位：百万円		2017年9月期 実績	2018年9月期 実績	前期比 増減率
医療 システム事業	売上高	7,712	8,977	+ 16.4%
	セグメント利益	224	559	+ 149.1%
その他	売上高	51	69	+ 33.4%
	セグメント利益	△45	△ 34	—

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 前連結会計年度より報告セグメントの区分を見直し、「医療システム事業」と「その他」に変更しております。

セグメント別受注状況（連結）

単位：百万円	2017年9月期 実績		2018年9月期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療システム事業	7,677	2,079	9,276	3,243	+ 20.8%	+ 56.0%
その他	47	17	54	12	+ 15.9%	△ 26.8%
合 計	7,724	2,096	9,330	3,255	+ 20.8%	+ 55.3%

■ 受注高・受注残高共に前期比で大幅に増加。

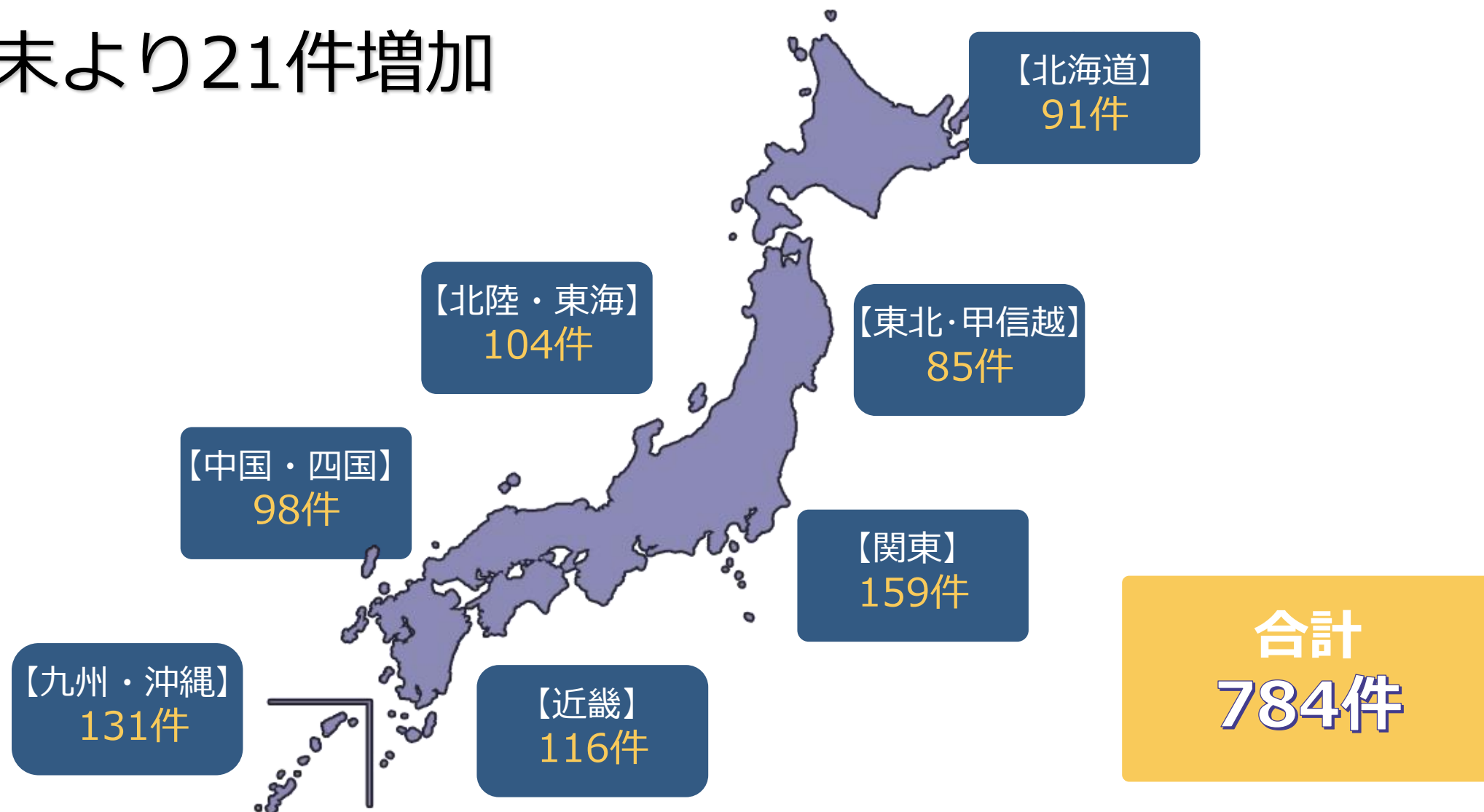
※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 前連結会計年度より報告セグメントの区分を見直し、「医療システム事業」と「その他」に変更しております。

MI・RA・Isシリーズ導入実績

(2018年9月30日現在)

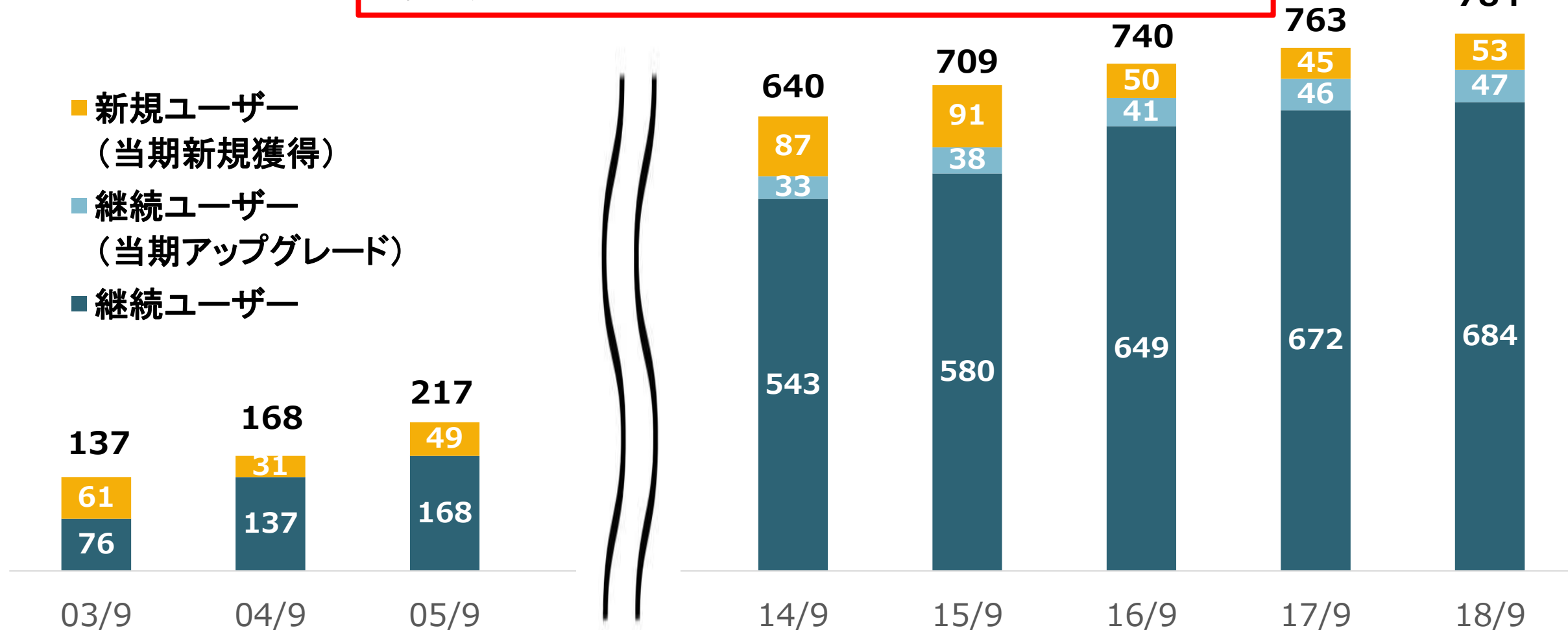
□ 前期末より21件増加



MI・RA・Isシリーズ導入数推移

診療所向け電子カルテシステム（CS-MIRAIs：2000年販売開始）の提供を終了し、政策的に他ベンダーに移管したため、使用終了数が例年より多く、ユーザー数合計は784（+21）にとどまった。

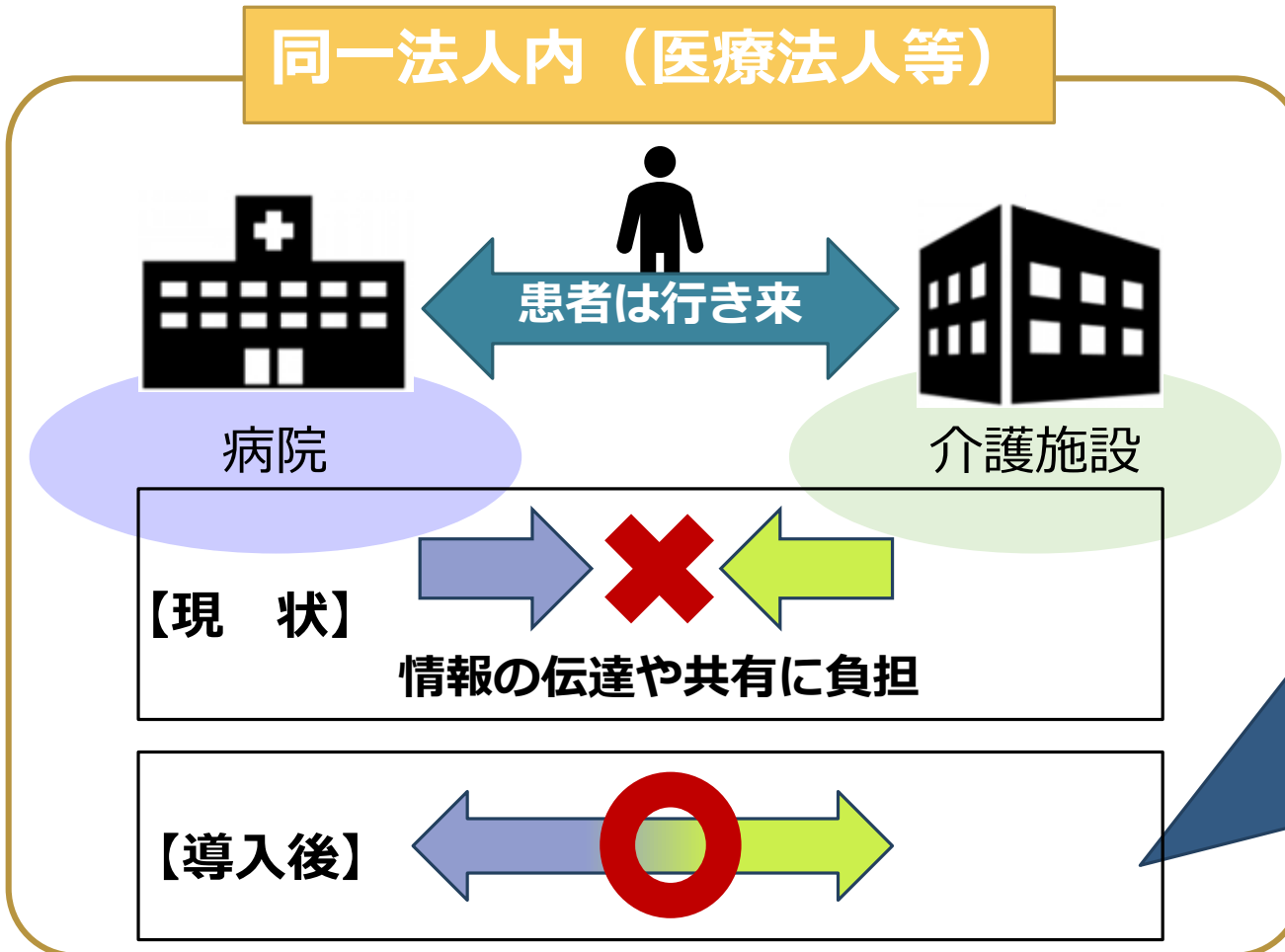
- 新規ユーザー
（当期新規獲得）
- 継続ユーザー
（当期アップグレード）
- 継続ユーザー



+21

- 電子カルテシステム「MI・RA・Is/AZ」に介護機能（オプション）を実装し7月より提供を開始【シーエスアイ】

同一法人内（医療法人等）



【特長と機能】

1. 医療情報・介護情報の相互参照が可能。人手による問い合わせの省力化・情報伝達のそご防止に寄与。
2. 病院側で介護施設のベッドコントロールが可能。入退院・入退所の管理をスムーズに。
3. 介護業務で必要な、請求・記録・帳票作成の機能をオールインワンで提供。利用者を中心とした法人全体のチームケアの充実、業務の効率化を促進。

- 医療費を後払いできるシステムをグローリー株式会社と共同で新たに開発
【導入保守作業：システム情報パートナー、販売：グローリー】



	患者側メリット	病院側メリット
会計待ち時間 ゼロ	- 満足度向上 - 院内感染リスク軽減	患者の院内滞在時間軽減による、会計待ちスペースや駐車場等の混雑緩和
クレジット カード	- 手持ちのカードで利用可能 - 初回登録時のみ必要で、受診時は不要 - カードの与信限度額まで利用可能 (他社サービスでは独自の上限が設定される場合あり)	契約中カードの継続利用が可能 (他社サービスではカード会社と新たな契約が必要な場合あり)
システム 利用手数料	不要 (他社サービスでは手数料負担あり)	
業務効率化 人出不足解消		- 後払い分の医療費計算をオフピーク時に分散可能 - 会計処理が減少 - 医事会計システムと連携し、カード会社からのデータ受信後に、未収データを自動で入金消し込み

システム情報
パートナーの
売上

導入時	ソフトウェアライセンス費、導入作業費
利用期間中	保守料、利用件数に応じた手数料

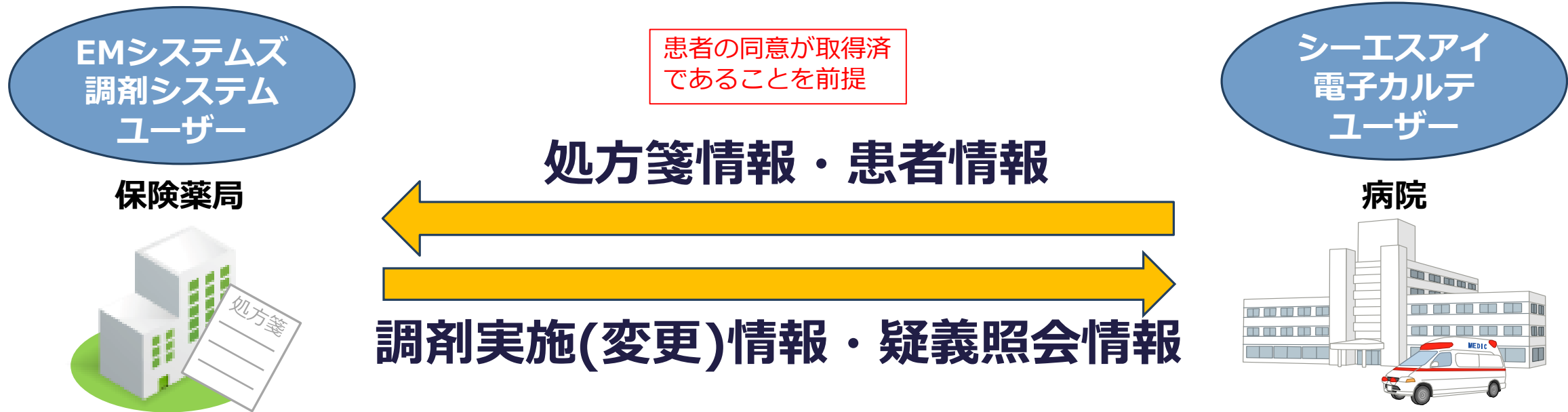
■ 2018年7月31日開催の取締役会において、**株主優待制度の一部変更を決定。**

			変更前（2017年実績）	変更後
対象となる株主の保有株式数			100株以上 （株式分割前（※））	100株以上
優待 内容	株主優待	基準日	毎年9月30日	毎年9月30日
		内容	QUOカード 500円分	QUOカード 1,000円分
	新製品 販売開始記念 株主優待	基準日	2017年9月30日	—
		内容	上記株主優待に対し、 QUOカード 500円分を増額 (合計1,000円分のQUOカードを贈呈)	
	贈呈時期		12月開催の定時株主総会終了後に発送する、決議通知に同封	
贈呈するQUOカード		・「日本赤十字社」QUOカード ・カード1枚につき10円が「日本赤十字社」へ寄付されます		



※ 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

- 株式会社EMシステムズと新たな病薬連携サービスを共同開発【シーエスアイ】
 - 患者へのより一層の安全性向上と業務効率化を支援



保険薬局の
メリット

- ① 前回変更薬剤を踏まえた処方箋による医師への疑義照会の減少
- ② 医師の判断に基づく患者情報共有による服薬指導の質向上

病院の
メリット

- ① 実際にその患者へ調剤された薬剤の把握による診療の質向上
- ② 前回変更情報を踏まえた処方を行う事による保険薬局からの疑義照会の減少

グループ概要

2018年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

日本の医療費の現状

■ 日本の総人口	1億2,670万人
■ 入院患者数	132万人/日
■ 外来患者数	724万人/日
■ 総医療費	1,154億円/日 42兆1,381億円/年
■ 総医療費の内訳	16兆 2,840億円（公費・税金） 20兆 6,971億円（保険料） 5兆 1,570億円（患者負担他）

※ データは厚生労働省（2018年9月21日発表「平成28年度 国民医療費の概況」、2015年12月17日発表「平成26年 患者調査の概況」）による

医療情報システムの今後の展開

医療の課題

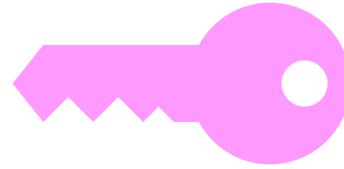


増大する国民医療費

少子高齢化

医師・看護師不足(偏在化)

病院の減少(8,442床)



解決のキーは
電子カルテの普及



政府の対策

医療の情報化

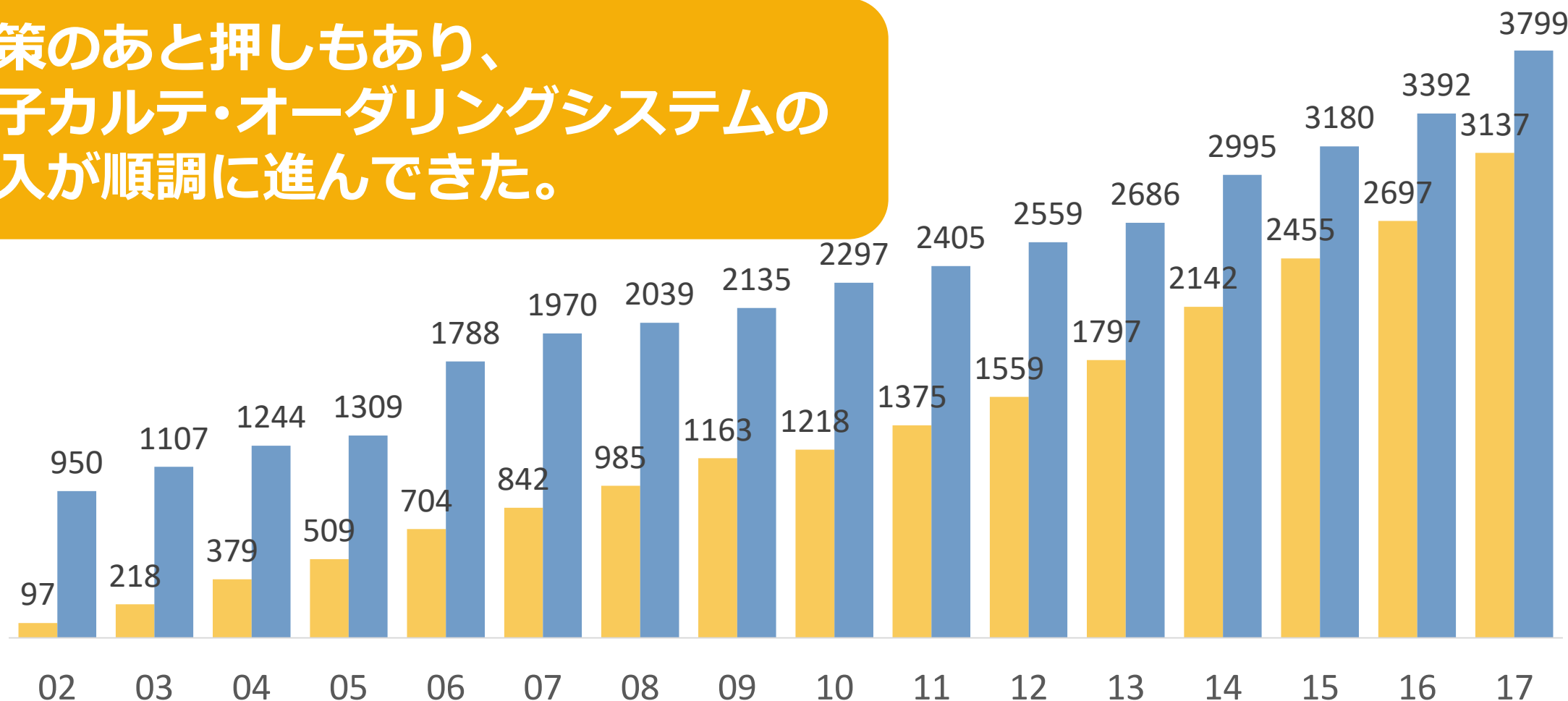
医療情報の利用促進

地域医療連携

※ データは厚生労働省（2017年9月26日発表「2016年 医療施設（動態）調査・病院報告の概況」）による

国内病院での電子カルテ・オーダリングシステム導入状況

政策のあと押しもあり、
電子カルテ・オーダリングシステムの
導入が順調に進んできた。



全病院導入状況

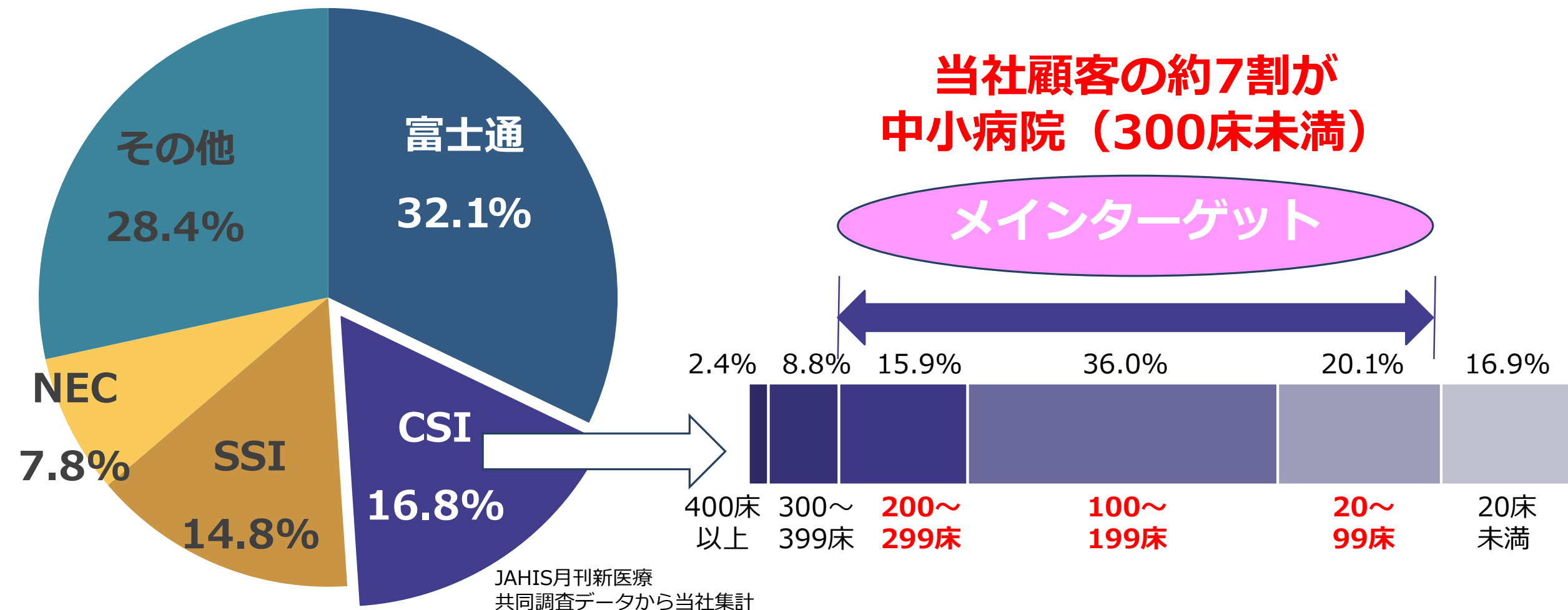
電子カルテ オーダリング

JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計

電子カルテシステム シェア・当社の特色

導入件数 国内第2位

中小病院に特に強み

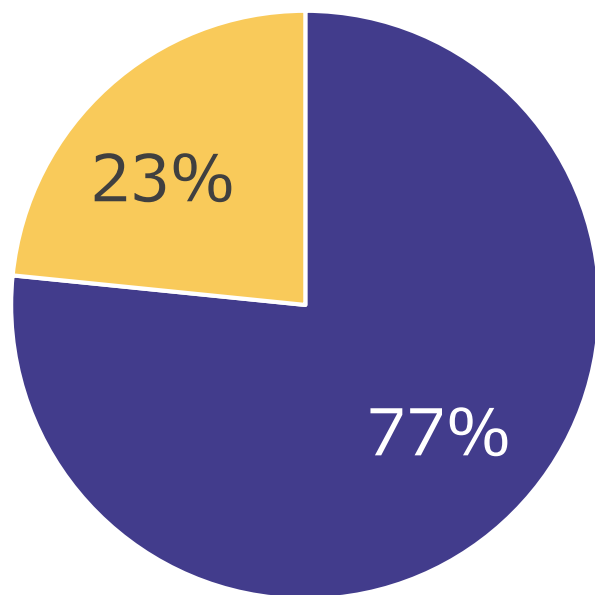


電子カルテシステム導入率

大病院

(300床以上)

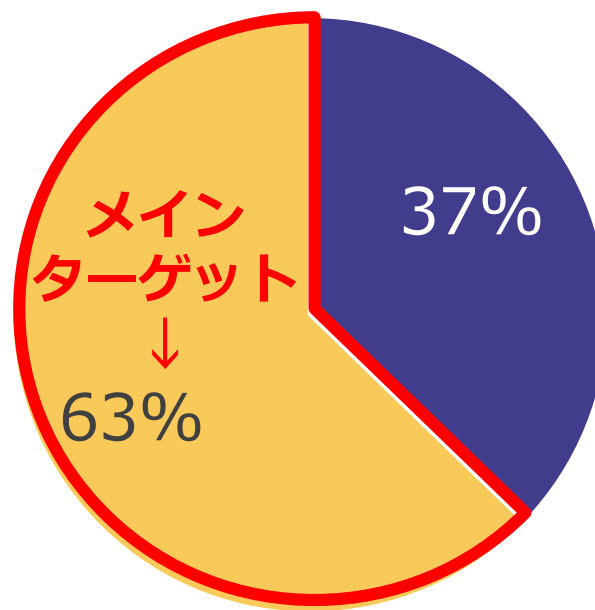
■ 導入 ■ 未導入



中小病院

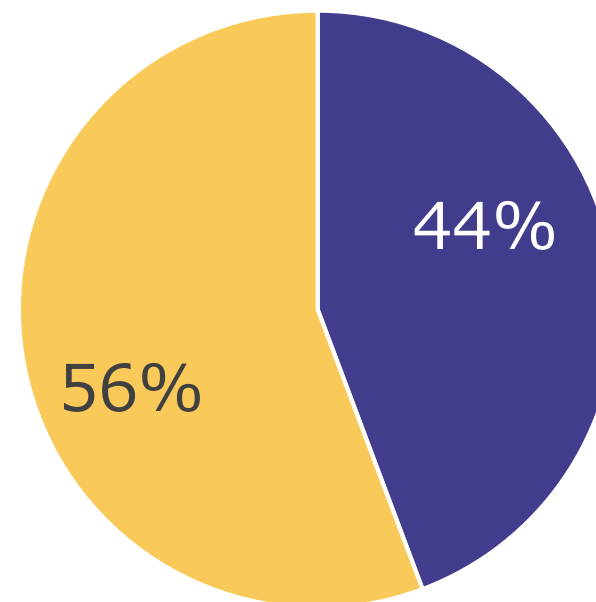
(300床未満)

■ 導入 ■ 未導入

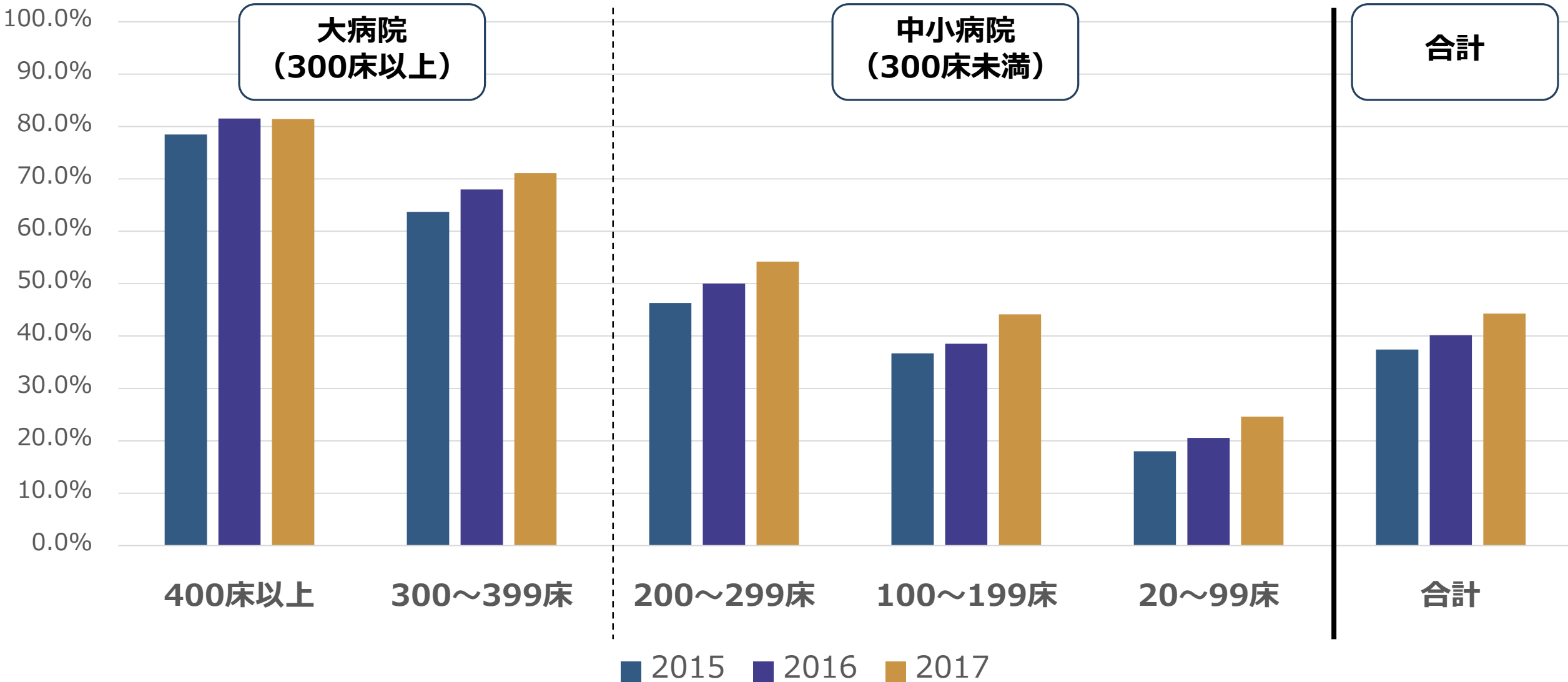


合計

■ 導入 ■ 未導入



電子カルテシステム導入率の推移



グループ概要

2018年9月期ハイライト

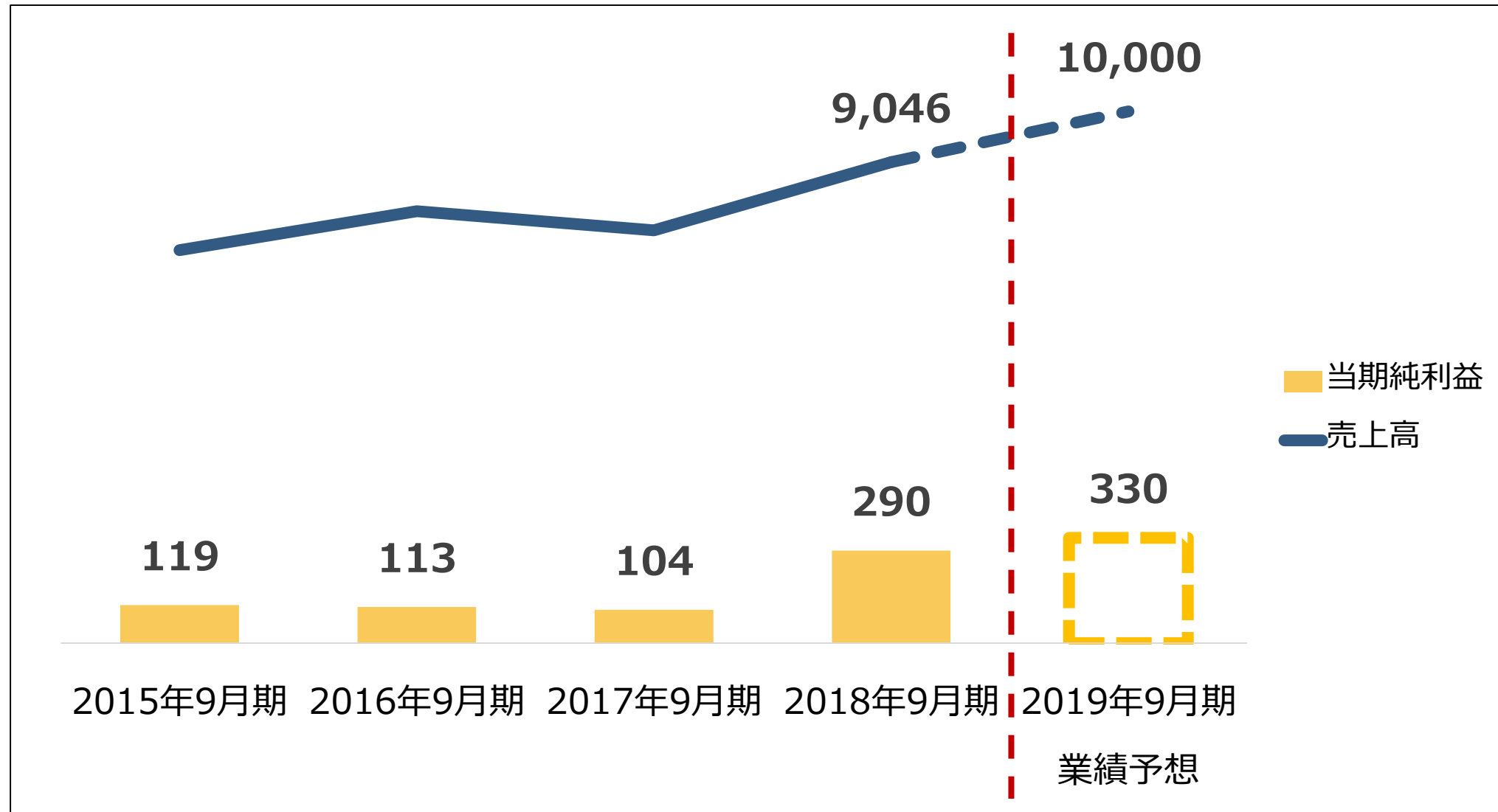
医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

2019年9月期 連結業績見通し



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

2019年9月期 業績見通し

単位：百万円

(連結)	2018年9月期 実績	2019年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	9,046	10,000	+ 10.5%
営業利益	526	580	+ 10.2%
経常利益	590	624	+ 5.7%
当期純利益	290	330	+ 13.4%

- 医療システムを中心に、販売面の強化、顧客満足度向上、製品の品質向上及び機能強化、利益率の改善に取り組む。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

剰余金配当に関して

CEホールディングス
定時株主総会付議予定

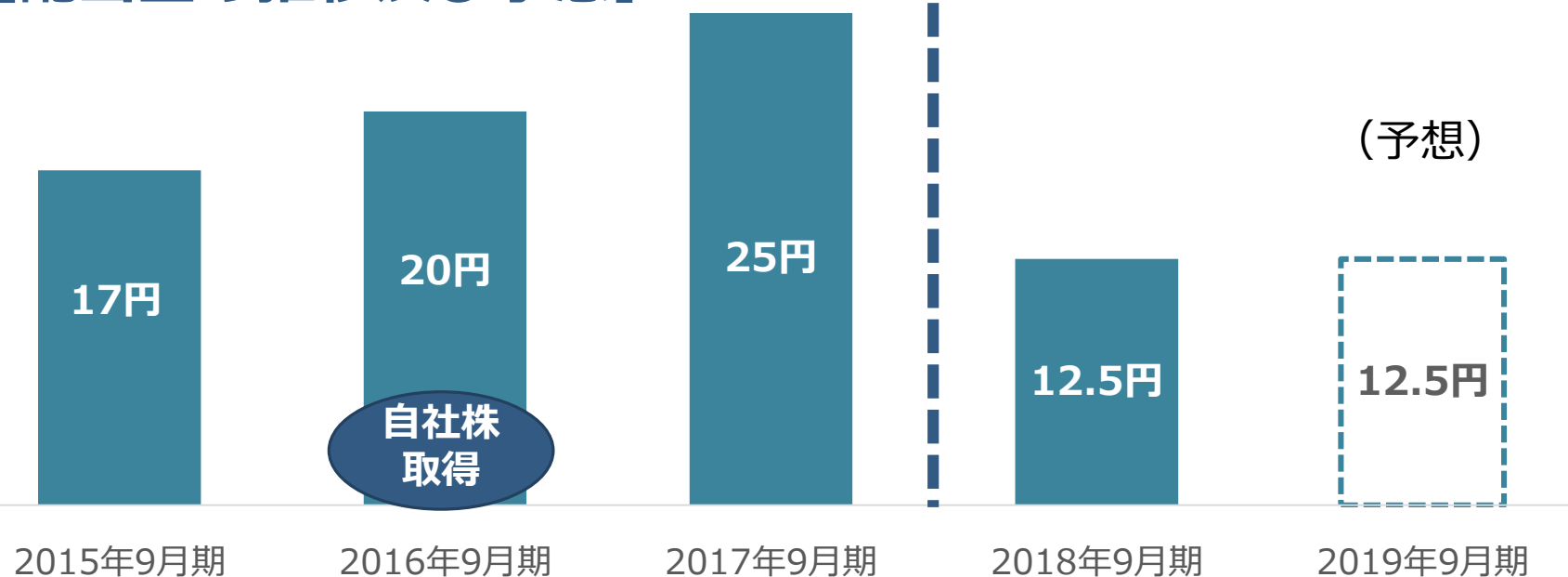


【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく。

【配当金の推移及び予想】

株式分割
1 : 2



※ 2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

※ 2017年9月期以前配当金については、当該株式分割前の配当金の実際の額を記載しております。

中期目標（2021年9月期まで）

3年以内に

〔2018年
9月末〕

MI・RA・Is
1,000ユーザー

(7841ユーザー)

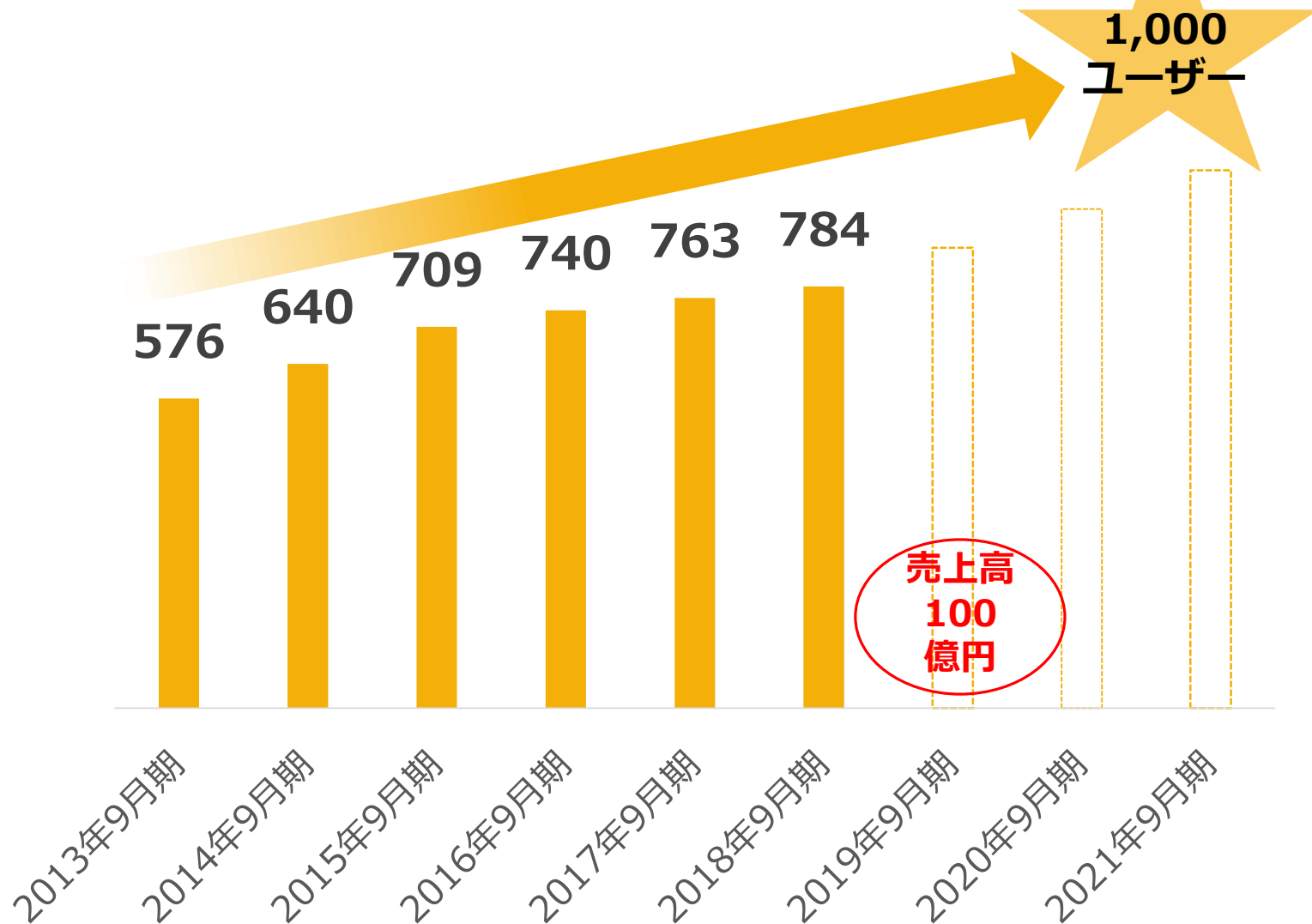
営業利益率
10%

(5.8%)

(M&Aを含め)

時価総額
100億円

(63.8億円)



【参考】電子カルテ市場規模予測（単年出荷金額）

2017年8月 株式会社シード・プランニング作成

電子カルテの市場規模予測

（単位：億円）



（シード・プランニング作成）

2017～2020年までの
年平均成長率（CAGR）
約5%

※ 2019 年10 月に消費税増税が
実施された場合の反動減

グループ概要

2018年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

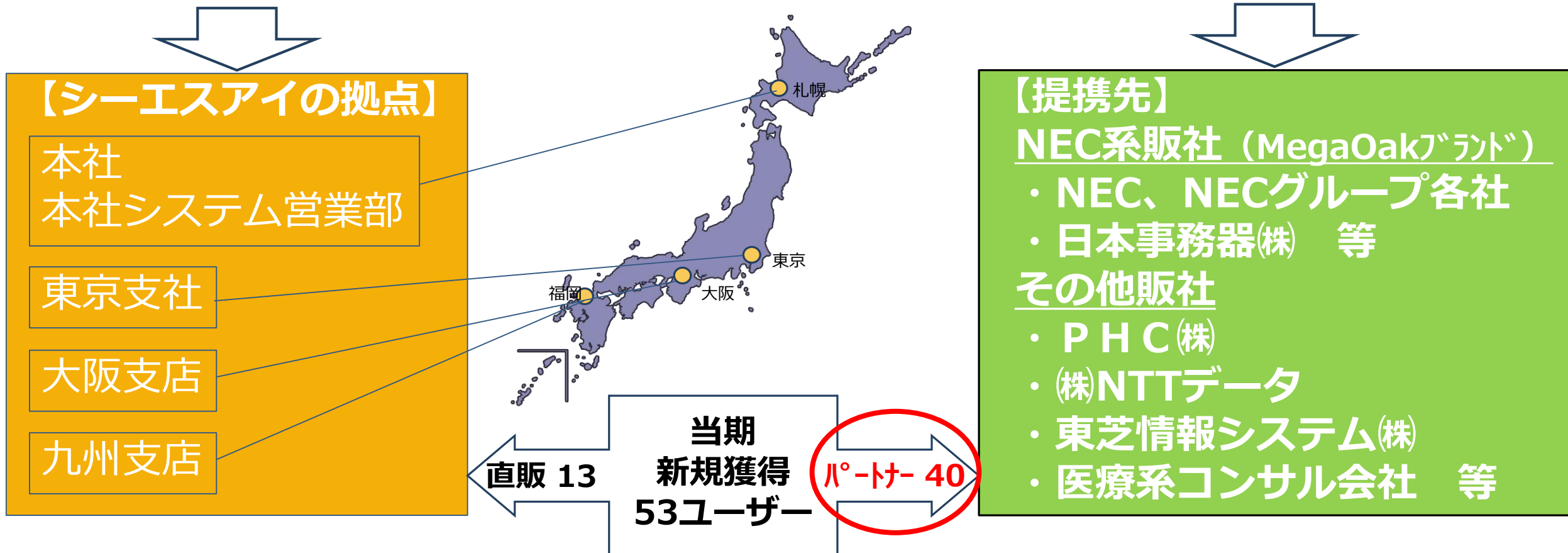
業績向上に向けて

財務情報・株式情報

パートナーの営業力強化【シーエスアイ】

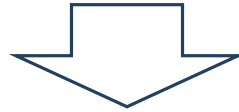
電子カルテシステム（シーエスアイ）の販売体制

直接販売のほか、提携先との連携により、全国に販売体制を構築



パートナーの営業力強化【シーエスアイ】

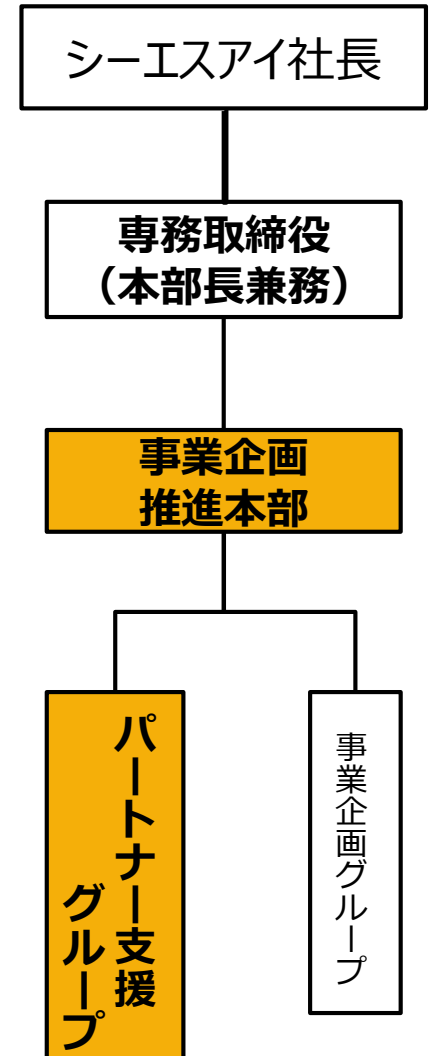
- 「事業企画推進部」を「**事業企画推進本部**」に格上げ
- 専務取締役が直轄
- 事業企画推進本部に、新たに「**パートナー支援グループ**」を設置



パートナーの支援を通じて、
営業力の強化を一層推進

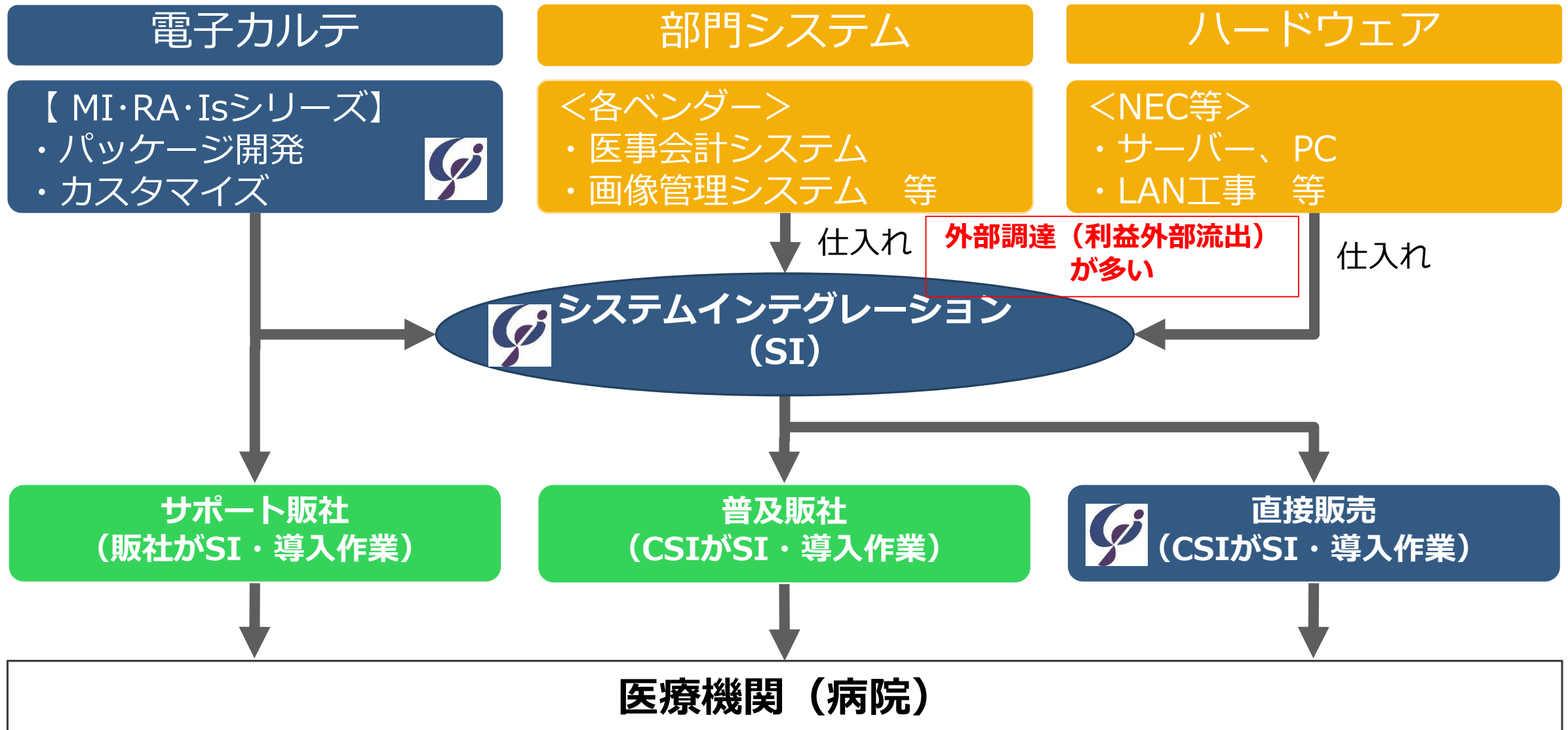
(例)

- 「MI・RA・Isシリーズ」に、パートナーが開発した病院内部門システムを組み合わせ積極的に拡販し、MI・RA・Isブランド全体の価値を向上する
- 戦略的な情報を共有し、単なるシステム販売店ではない、より強固な協業関係を構築する



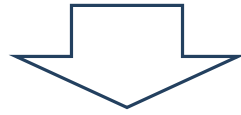
SI事業構造改革【シーエスアイ】

電子カルテシステム
販売の事業構造



SI事業構造改革【シーエスアイ】

- 外部調達全般の分析、短期的に実現可能な内製化策の立案と実施
- SI手法改革による労務費抑制

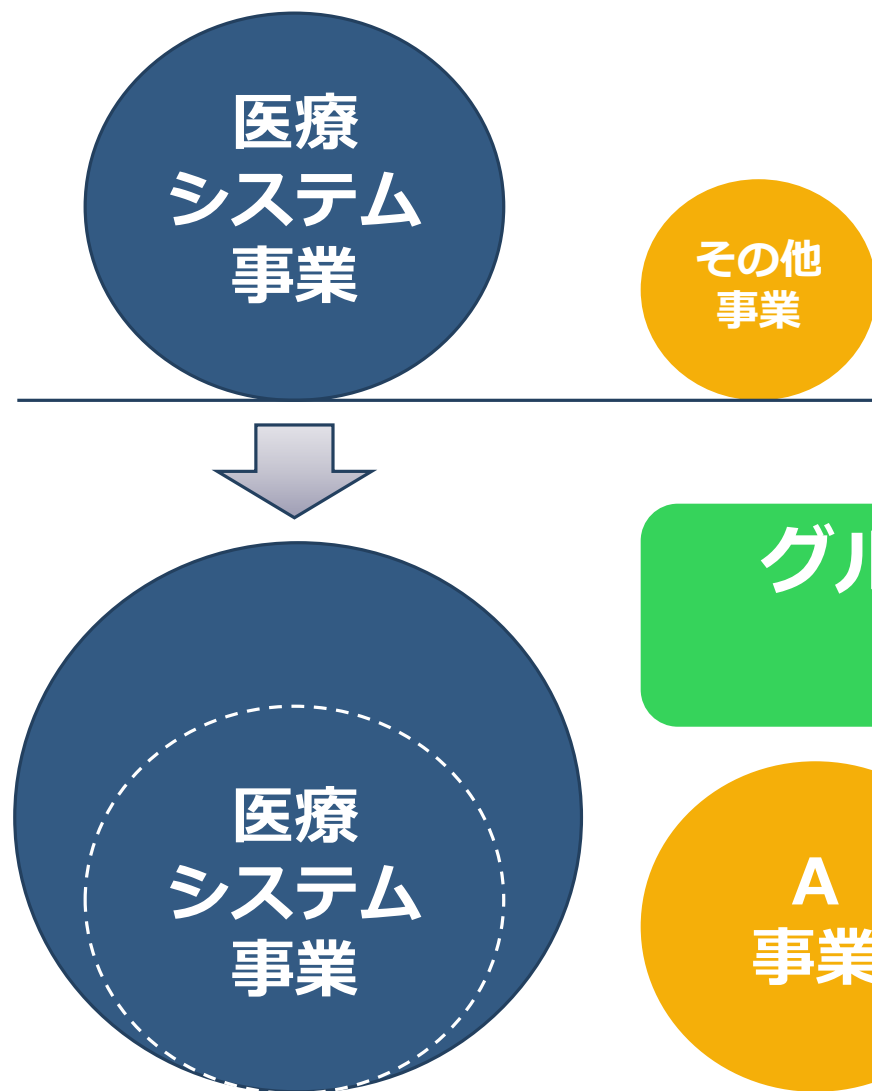


利益体質の強化

(例)

- 外注費 → グループ内要員の教育と体制強化による内製化比率の向上
- 材料費 → 社外から調達しているツール等の自社開発
- 労務費 → 効率的な導入手法の拡大・推進

グループでの事業領域拡大



医療・介護・福祉・保健に関わる
情報システム や 情報サービス を
中心に、事業領域を拡大

グループ内での事業の育成・立ち上げに加え、
提携やM&Aに積極的に取り組む

グループでの事業領域拡大（新経営体制）

CEホールディングス
定時株主総会付議予定



	会社における地位	氏名	重要な兼職
	代表取締役 社長	杉本 恵昭	(株)シーエスアイ 代表取締役会長
	常務取締役	松澤 好隆	(株)シーエスアイ 常務取締役
	取締役 経営企画室長	芳賀 恵一	
新任	取締役 事業戦略担当	金田 直之	(株)Mocosuku 代表取締役社長
	取締役	齋藤 直和	(株)シーエスアイ 代表取締役社長
	取締役	田原 保	(株)システム情報パートナー 代表取締役社長
新任	取締役・社外	松尾 茂	日本電気(株) 医療ソリューション事業部長
	取締役・社外 (常勤監査等委員)	梁田 真	
	取締役・社外 (監査等委員)	名倉 一誠	弁護士
	取締役・社外 (監査等委員)	吉田 周史	公認会計士

【任期満了退任予定】 取締役・社外：中家 章雄（日本電気(株) 社会公共ユニット主席事業主幹（医療関連担当））

□ 金田 直之

- 1986年 4月 日立金属株式会社入社
- 1995年 3月 日本オラクル株式会社入社
- 1996年 7月 イーストマンコダックアジアパシフィック（現コダック合同会社）入社
- 2000年 7月 株式会社アジアネット代表取締役
- 2001年 6月 株式会社東芝入社
- 2001年11月 株式会社ニュースウォッチ代表取締役社長（株式会社東芝より出向、後転籍）
- 2011年10月 株式会社ザクラ（現東京カレンダー株式会社）代表取締役
- 2014年 4月 当社入社社長付
- 2017年 9月 当社執行役員事業戦略担当（現任）
- 2017年 9月 株式会社M o c o s u k u代表取締役社長（現任）

グループ概要

2018年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

株式情報（2018年9月30日現在）

■証券コード	4320
■上場市場	東京証券取引所市場第一部、札幌証券取引所
■株式の売買単位	100株
■発行可能株式総数	19,966,000株 ※
■発行済株式の総数	7,528,272株（自己株式 11,128株除く）※
■株主数	4,171名
■事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
■定時株主総会	毎年12月開催
■基準日	定時株主総会 毎年9月30日 期末配当金 毎年9月30日

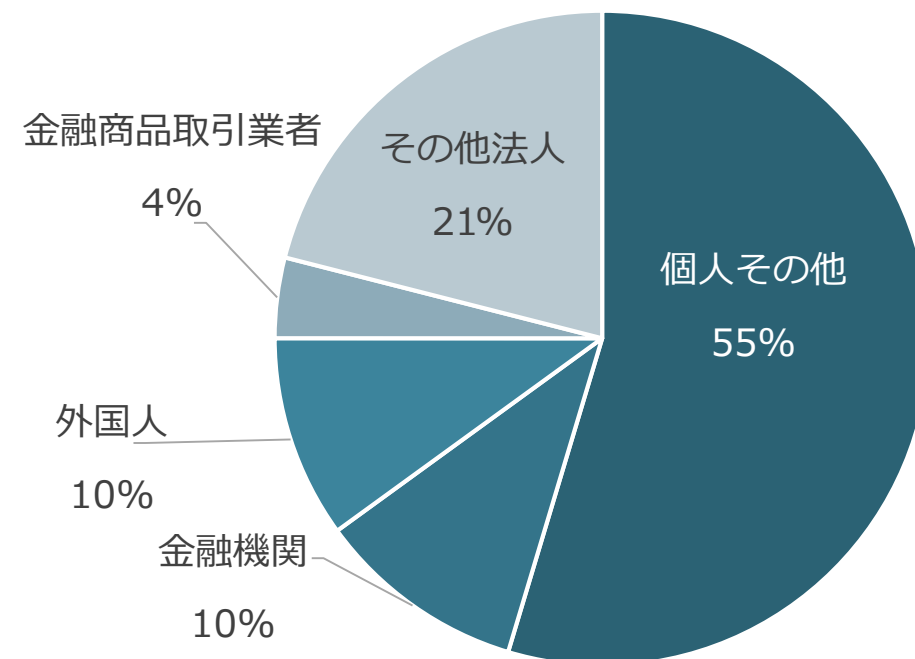
※ 2017年9月30日を基準日とし、2017年10月1日をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。

大株主上位10名等（2018年9月30日現在）

株主名	持株数	持株比率
杉本 恵昭	705,400株	9.37%
日本電気株式会社	600,000株	7.97%
JPMCB NA ITS LONDON CLIENTS AC MORGAN STANLEY AND CO INTERNATIONAL LIMITED	591,500株	7.86%
株式会社エムティーアイ	428,700株	5.69%
株式会社光通信	335,800株	4.46%
会田 研二	238,300株	3.17%
井戸川 静夫	182,900株	2.43%
日本事務器株式会社	141,600株	1.88%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	134,100株	1.78%
山下 良久	132,300株	1.76%

	株数	保有比率
特定株	3,635,528株	48.22%
浮動株	1,605,900株	21.30%

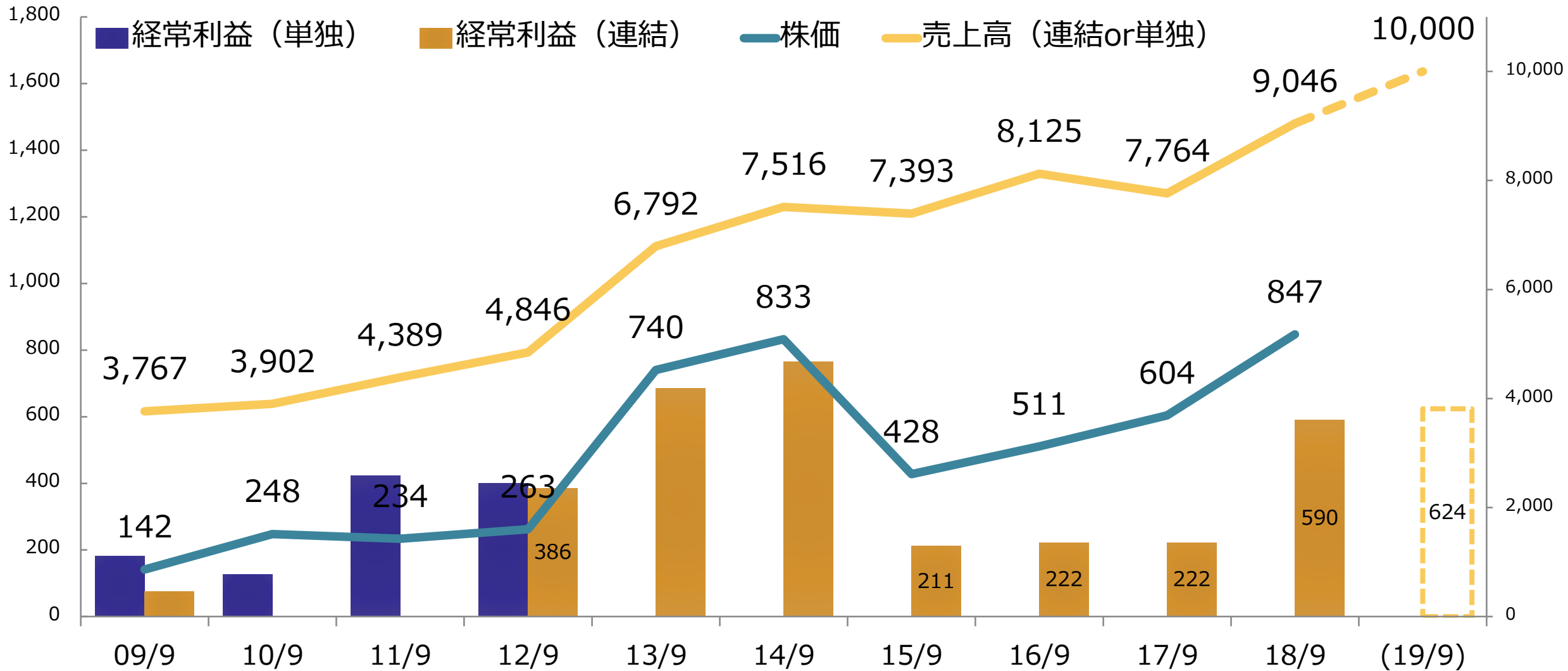
※特定株：
大株主上位10名+役員持株+自己株式（重複分除く）
※浮動株
100株以上5,000株未満の株主が保有する株式数



※当社は2018年9月30日時点で自己株式を11,128株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

業績・株価の推移



※株価については、過去の株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の推移を示しております。

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社ＣＥホールディングス

経営企画室

TEL.011-861-1600

2018年9月期 決算説明会資料

事業概要

事業内容

セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療システム事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・Is/Signage	DJW
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

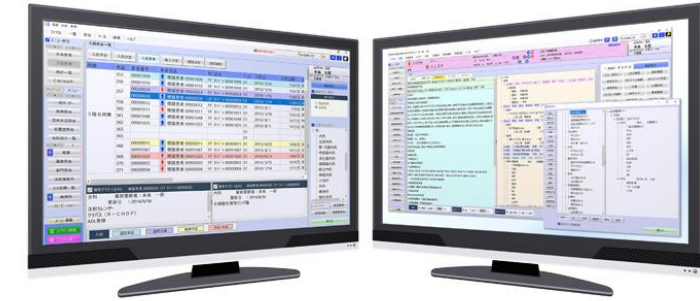
New!

New!

電子カルテシステムとは

※ 当社グループの電子カルテシステムの説明であり、メーカーにより定義や機能が異なります

MI・RA・Is / AZ



□ 診療記録システム

- 紙カルテを電子的に置き換えたシステム 【狭義の電子カルテ】

□ オーダリングシステム

- 医師が検査や投薬などの指示（オーダー）を入力し、オーダー受取者がこれに従って処理・処置を行うシステム

□ 看護支援システム

- 看護業務や病棟管理を支援するシステム

電子カルテシステムとは（診療記録・オーダーリング）

カルテ(00000005) - 模擬 5 - 電子 太郎

ファイル 印刷 診療記録 オーダー 照会 入院基本 患者情報 診療支援 ツール ヘルプ

2011年3月10日 (木曜日) 10:13

入外 模擬 5 昭和45年6月16日 40歳 8ヶ月 保険自動設定

内科 医師 電子 太郎

外来 カルテ

【治療計画】修正可 内科 電子 太郎 2011/3/10 09:47:09 承認済み

【主訴】
突然の嘔吐
食欲不振
時々吐血
下血次第に増
出現状況：就寝時
出現時期：1日前

【所見】
腹部X線検査 胃前庭部
【シェーマ】修正可 内科 電子 太郎 2011/3/10 09:53:50 承認済み
潰瘍周辺の浮腫（むくみ）が強い。
血液の付着がみられる。

【病名】修正可 内科 電子 太郎 2011/3/10 10:04:23 承認済み
登録 胃潰瘍
2011/ 3/10～ 内科 入外

【画像結果】修正可 内科 電子 太郎 2011/3/10 10:12:23 承認済み
「単純撮影」撮影日時：2011/3/10 09:18:00
〇〇病院での胸部レントゲン（正面）

【治療計画】修正可 内科 電子 太郎 2011/3/10 09:41:17 承認済み

2011/3/10
新規 【画像】 内科 入外 2011/3/10 00:00 電子 太郎
GP01 内視鏡検査 胃・十二指腸内視鏡 未実施
胃・十二指腸内視鏡
新規 【画像】 内科 入外 2011/3/10 00:00 電子 太郎
GP01 CT胸部 未実施
CT胸部
フィルム：半切 1 分割 0004 枚
撮影条件：120 KVP 0 cm 200 mA 1 sec
新規 【処方】 臨時 院内 内科 入外 2011/3/10 屋 電子 太郎
Rp01
アダラートCR錠 40mg 1錠
アルサルミン細粒 (1g/包) 2g(製剤量)
ロキソニン錠 60mg 1錠
マーズレンS顆粒 (0.5g/包) 2g(製剤量)
... 1日2回 朝食後・ねる前 7日
Rp02
ムコスタ錠 100mg 3錠
... 1日3回 毎食後 7日
新規 【検査】 内科 入外 2011/3/10 00:00 電子 太郎
セット
尿定性8項目
GP01 (緊) 尿 尿コップ 2ml
★蛋白定性(尿)
★糖定性(尿)
★ウレノゲン(尿)
★潜血(尿)
★アセトン(尿)
★ビリルビン(尿)
★比重(尿)
★反応(pH)(尿)
新規 【検査】 内科 入外 2011/3/10 00:00 電子 太郎
セット
GP01 (緊) 血液 血算 0ml

DO領域 指示簿 他端末情報

処方 検査 画像 注射 汎用

模範 5 【2階病棟 外科】

2010/12/21
【処方】 臨時 院内 実施済
【処方】 臨時 院内 実施済
2010/12/17
【処方】 臨時 院内 実施済
2010/11/22
【処方】 臨時 院内 実施済
2010/11/16
【処方】 臨時 院内 実施済
2010/11/9
【処方】 臨時 院内 実施済
2010/11/2
【処方】 臨時 院内 実施済

前へ 次へ

全件 日数指定 6 適用

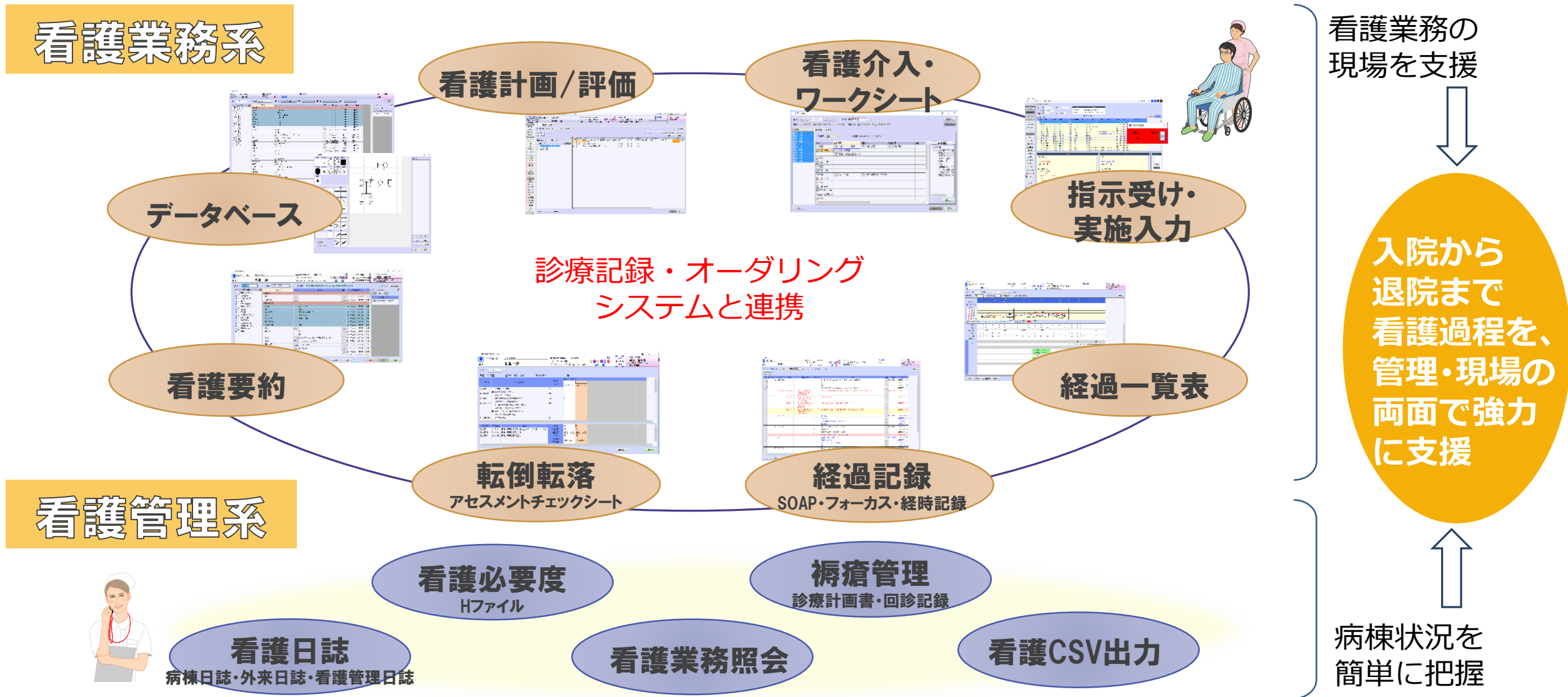
自記録 全て 入院 外来 入院・外来

自科 全科 入院 外来 入院・外来

診療記録
システム

オーダーリング
システム

電子カルテシステムとは（看護支援システム）



電子カルテシステムとは

※ 当社グループの電子カルテシステムの説明であり、メーカーにより定義や機能が異なります

MI・RA・Is / AZ

- 診療記録システム
- オーダリングシステム
- 看護支援システム



オプション

2018年7月より
提供開始

- 介護機能
 - 医療情報・介護情報の相互参照
 - 病院による介護施設のベッドコントロール
 - 介護業務の請求・記録・帳票作成

現状



A病院（腫れ物治療）

後日



B病院（風邪）

この患者様は、他の病院で
どのような診察を受けてい
るのだろうか？

電子カルテがないと別の医療機関での処方、
検査結果等が全く分からない

医療連携



A病院（腫れ物治療）

ID-Link...

後日



B病院（風邪）

なるほど！
A病院で腫れ物治療をして
いたのだな

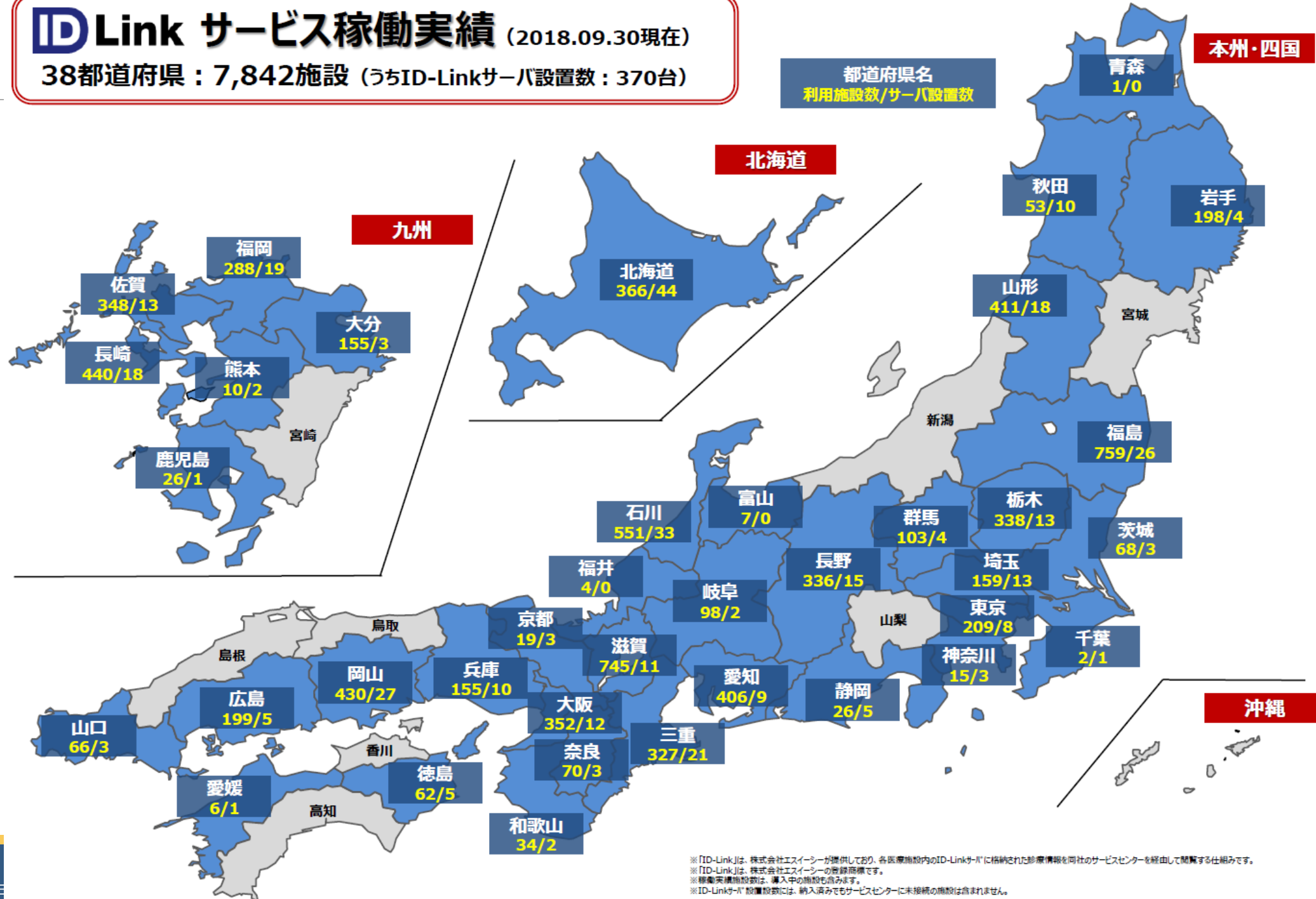
電子カルテがインターネット等で繋がって
いると医療機関間で診療内容が共有できる

ID Link サービス稼働実績 (2018.09.30現在)

38都道府県：7,842施設 (うちID-Linkサーバ設置数：370台)

本州・四国

都道府県名
利用施設数/サーバ設置数



※「ID-Link」は、株式会社エスイーシーが提供しており、各医療施設内のID-Linkサーバに格納された診療情報を同社のサービスセンターを経由して閲覧する仕組みです。
 ※「ID-Link」は、株式会社エスイーシーの登録商標です。
 ※稼働実績施設数は、導入中の施設も含みます。
 ※ID-Linkサーバ設置数には、納入済みでもサービスセンターに未接続の施設は含まれません。

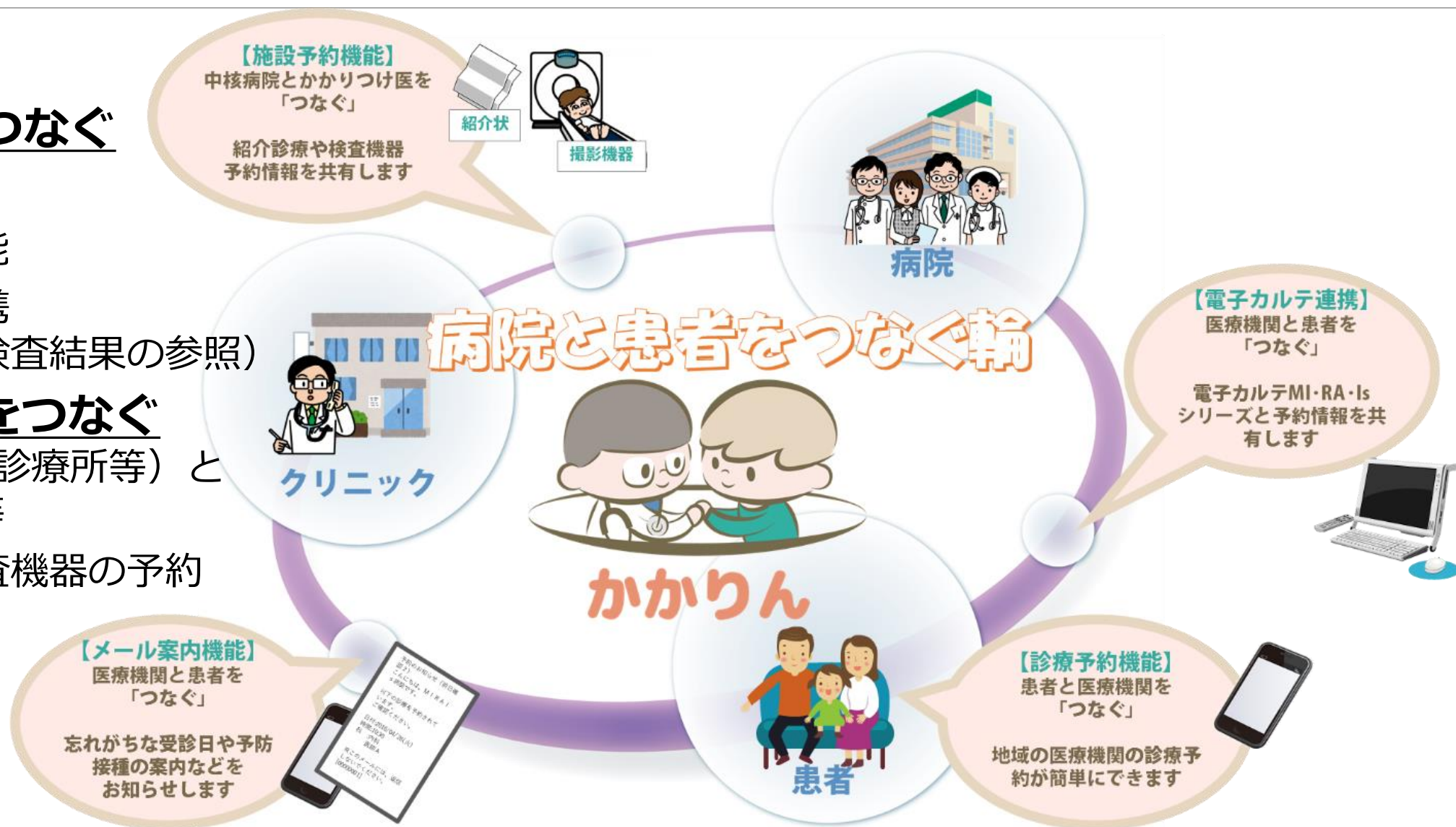
診療・施設予約サービス「かかりりん」

□ 医療機関と患者・家族をつなぐ

- 診療予約機能
- メール案内機能
- 電子カルテ連携
(処方履歴・検査結果の参照)

□ 医療機関同士をつなぐ

- ー かかりつけ医（診療所等）と地域中核病院 等
- 紹介診察や検査機器の予約



医療機関向け「MI・RA・Is/Signage」

デジタルサイネージとは？

- 液晶やLEDディスプレイを用いた電子看板



＜病院導入の実例＞

事業内容

セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療システム事業	電子カルテ「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・Is/Signage	DJW
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

New!

New!

健康情報が
知りたい！



サイトに
アクセス



広告出稿

送客

- 商品・サービスの印象を向上させたい！
- 自社サイトの訪問者数を増やしたい！



各種事業者
医療・介護・ヘルスケア関連、
製薬、食品、生活消費財…等

- 妊娠と出産
- 家族と暮らし
- 健康と病気

企画：編集者（正社員）が記事を企画。

執筆：各分野の専門家に執筆を依頼。（他サイトからの無断転用は厳禁）

監修：外部の医療監修専門会社にて監修。

確認：編集者が記事を最終確認。外部のコピーチェックサービスも利用。

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社ＣＥホールディングス

経営企画室

TEL.011-861-1600

2018年9月期 決算説明会資料